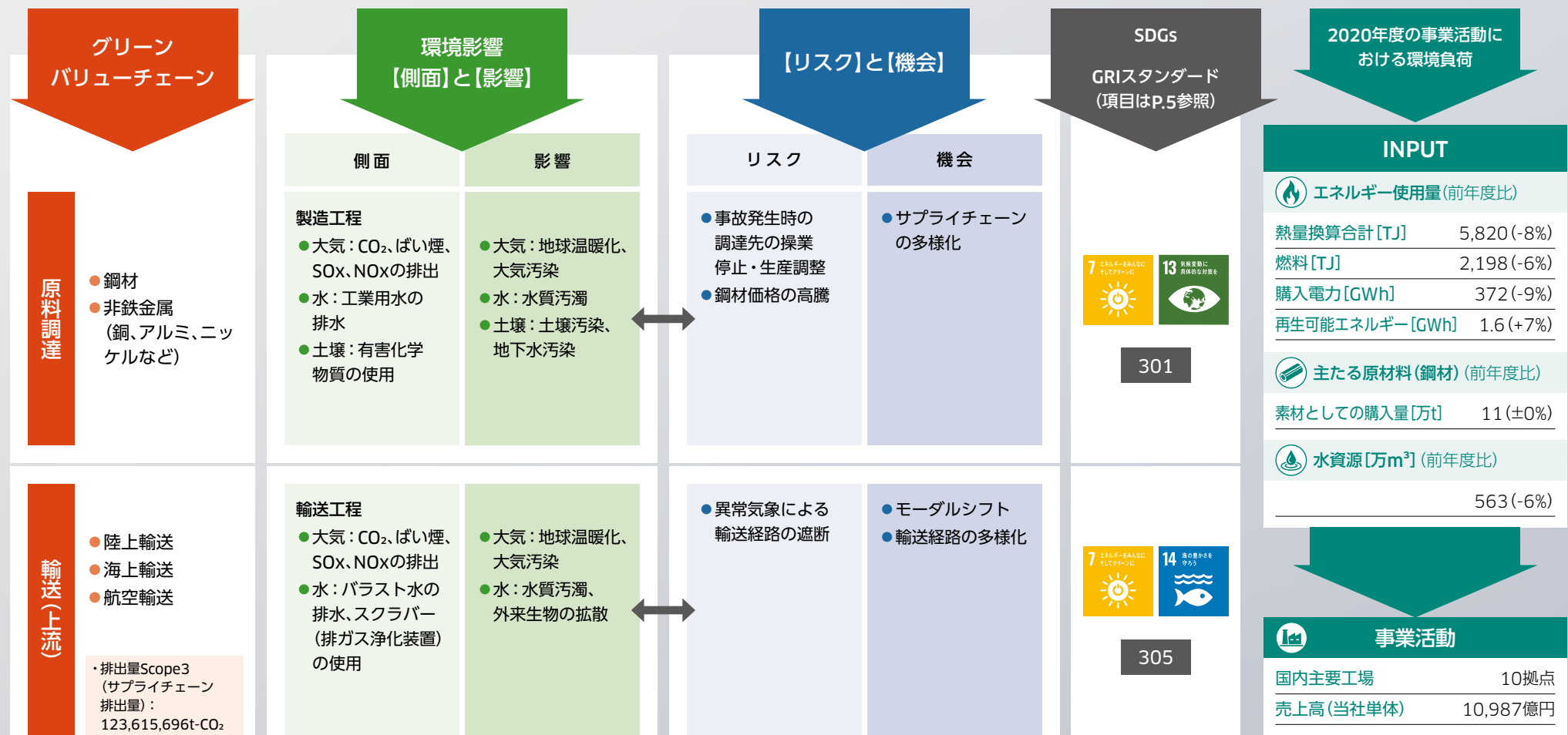


川崎重工のビジネスプロセス ~グリーン・バリューチェーン~

当社は、高い技術力で持続可能な地球環境の維持・発展に貢献する、総合重工メーカーです。

カテゴリ別製品

- 輸送用機器：船舶、鉄道車両、航空宇宙
- エネルギー：コージェネレーション、エネルギープラント、ガスタービン、ガスエンジン
- 産業用設備：油圧機器、産業用ロボット、産業用プラント、環境・リサイクルプラント
- レジャー：モーターサイクル、オフロード四輪車、パーソナルウォータークラフト(PWC)「JET SKI®」



製造

- 工場等生産設備
- エネルギー・水の使用
- 温室効果ガス (GHG)

・排出量Scope1 (直接排出量): 139,502t-CO₂
 ・排出量Scope2 (エネルギー起源間接排出量): 255,039t-CO₂

製造工程

- 大気: CO₂、ばい煙、SOx、NOxの排出
- 水: 工業用水の排水、(地下水の利用)
- 土壌: 有害化学物質の使用

- 大気: 地球温暖化、大気汚染
- 水: 水質汚濁、(水源枯渇)
- 土壌: 土壌汚染、地下水汚染

- 各種気候変動リスク (産業用プラントP.6~8)
- 事故時の操業停止、信用低下

- 自社製品の活用
- 新規市場開拓
- 付加価値向上



301 / 302
303 / 305
306

輸送(下流)

- 陸上輸送
- 海上輸送
- 航空輸送

・排出量Scope3 (サプライチェーン排出量): 123,615,696t-CO₂

輸送工程

- 大気: CO₂、ばい煙、SOx、NOxの排出
- 水: バラスト水の排水、スクラバー(排ガス浄化装置)の使用

- 大気: 地球温暖化、大気汚染
- 水: 水質汚濁、外来生物の拡散

- 異常気象による輸送経路の遮断

- モーダルシフト
- 輸送経路の多様化



305

使用

- 艦艇・特殊船
- 商船
- 車両
- 航空機
- 航空エンジン
- エネルギー機器
- プラント設備
- 船用推進機器
- モーターサイクル
- 四輪・PWC
- 汎用エンジン
- 精密機械
- ロボット
- 温室効果ガス (GHG)

・排出量Scope3 (サプライチェーン排出量): 123,615,696t-CO₂

製品使用時

- 大気: CO₂、ばい煙、SOx、NOxの排出
- 水: バラスト水の排水、冷却水の使用

- 大気: 地球温暖化、大気汚染
- 水: 水質汚濁
- 土壌: 土壌汚染

- 製造者責任の追及

- メンテナンス等、売り切り型ビジネスからストック型ビジネスへ



305

廃却

- スクラップ

解体分解時

- 大気: CO₂、ばい煙

- 大気: 地球温暖化、大気汚染

- 3Rの向上



OUTPUT

大気 (前年度比)

温室効果ガス [万t-CO ₂]	24.9 (-13%)
SOx [t]	6 (+61%) *
NOx [t]	120 (-7%)

廃棄物 (前年度比)

総排出量 [万t]	4.46 (-11%)
リサイクル [万t]	4.35 (-11%)
その他 [万t]	0.11 (-13%)

水域 (前年度比)

総排出量 [万m ³]	445 (-1%)
-------------------------	-----------

* 船用エンジンの試運転増加による

[GRIスタンダード項目]

301 : 原材料	302 : エネルギー
303 : 水と廃水	305 : 大気への排出
306 : 排水および廃棄物	